



## 共同親権、こどもは両方の親に会う権利がある

日本で共同親権が導入されることになり、いろんな議論がされています。ドイツはもちろん世界的にも、共同親権が主流です。ドイツの事情について説明したいと思います。

「共同親権について書く」とライター仲間に話すと「炎上するからやめた方がいい」と言われます。それだけ共同親権は日本では敵視されているようです。私は法廷通訳なので、夫婦のどちらかが日本人でドイツ語ができないとき、裁判で通訳をしています。

例えば母親が子どもを連れてシェアハウスに逃げた場合、父親は妻子と連絡が取れなくなるので、弁護士を通して裁判所に申し立てをします。

母親に弁護士がつくのはもちろん、子どもにも別の弁護士または専門家について、事前に子どもに父親との関わりや父親についてどう思っているのか聞きます。青少年課の職員も面接をし、親子のやりとりを観察し、子どもの意見を尋ねます。

裁判では弁護士や青少年課職員が発言し、それを元に裁判官が夫婦にどうしたいか尋ね、自分たちで話し合って決めるよう導きます。中立的立場の専門家が入ることで、親による一方的な主張や言い争いに終始することがなくなります。

子どもを父親と二人きりで会わせたくない母親はもちろんですが、よほどの理由がない限り認められません。

裁判では「今週末から定期的に子どもを父親のところに行かせましょう」と、展開が早いのでびっくりします。

子どもへの暴力暴言が認められない限り、裁判官は「子どもは父母両方に会う権利がある」という立場。それが子どもを尊重することであり、夫婦関係と親子関係は別です。親子関係は一生続くので、どちらかに不満があると大きな禍根を残すため、単独親権には非常に慎重です。

子どもが一週間ごとに父母のところに住む「交代モデル」が推奨されていますが、母親のところに住み、父親のところに2週間に1度の週末に出かけるというのが多数派です。さらに追加で毎週水曜日に父親のところに泊まつたり、長期休みは長く過ごすなど、バリエーションがあります。

日本では「共同親権は夫婦が協力関係にある場合はいいが、そうでない人はどうするのか」という反論をよく聞きます。もちろんドイツでも揉めている夫婦はたくさんあり、共同親権は万能ではありません。けれどドイツでは共同親権を可能にする制度が整っている感じます。例えば…

1 …離婚は裁判をしないと成立しない。裁判で財産、養育費、生活費、

年金などについて決定する。

2 …一緒に暮らさない親は養育費を払う。額は、収入に応じて基準がある。

3 …養育費を払わない場合、国が取り立てる。払わない期間は、国が立て替える。

4 …共同親権でも「片親がひとりで決定権を持つ」というしくみがある。学校の選択や手術をするかしないかなど、一緒に暮らしている親がひとりで決定できる。

5 …DV 夫には、妻子の居場所を知らせないなどの措置ができる。

6 …親が犯罪を犯したり、取り決めを守らない場合などは、単独親権になることもある。裁判を通して決める。それを支える土台として、

- 収入が少ない人への支援制度が充実している。専業主婦でお金がないから離婚できないということはない。

- 収入が少ない人には国が裁判や弁護士費用を出しますので、泣き寝入りせず裁判ができる。後に十分な収入が入ると一部返却する。

ドイツは社会福祉が充実しており、路頭に迷うことはありません。共同親権には子どもを尊重するという意識はもちろん、親権とひとくくりにせずに権利を細かく分けて、各ケースに合わせた対応を可能にすることが必要ではないかと考えます。

ごみかんドイツ特派員 田口 理穂

### AKIRA の 成長記録

フランス留学も残り1ヶ月余りとなり、私が「あと少しだねー」と言うと怒ります。「この時間は今だけ。二度と戻ってこないってわかってる」と意識して毎日を過ごしているから、濃度が違うようです。

家族との関係も良好ですが「野菜を切っているのを見たことがない」というほど食事はいまいちみたい。共働きなので夜はパスタなど簡単なものばかりで、野菜不足か最初のころ体調を崩しました。その前の5ヶ月は日本で刺身や豆腐、野菜、果物と豊かな食生活を満喫していたので、差が激しい。スーパーで野菜を買って食べるよう言っています。



Akira Profiter de sa jeunesse en France

公立高校に徒歩で通っており、最初はフランス語での意思の疎通が難しかったので、ギリシア人の教頭先生からギリシア語で学校の説明を受けていました。今は「まだフランス語で自分の思っていることを全部言えないけど、だいたい聞き取れるようになった」と言います。

フランスは受験がなく高校も小中みたいに持ち上がりなので、全体のレベルが低く、内容が簡単らしい。化学と数学は平均以上取れました。けれど春休みはフランス語の古い詩の本を200ページ読まなければならず「一応読んだけど、ぜんぜん分からなかった。ホストファミリーが持ってるフランス語の漫画『ワンピース』の方がよっぽど役に立つ」と話しています。

(イラスト周りの文字「フランスで青春を満喫するアキラ」by井上)